

2022 年度天皇盃全国都道府県対抗男子駅伝競走大会選手選考基準

一般財団法人大分陸上競技協会

強化委員会：全国都道府県対抗男子駅伝競走大会大分県チーム担当

選手選考について

〔中学生・高校生の選考方法〕

1. 原則として、第4回長距離記録会（兼都道府県駅伝選手選考会）の結果を元に選考する。
2. 今年度実施された競技会にて、著しい結果・記録を残したものを。

中学生	高校生
<ul style="list-style-type: none">・全日本中学陸上競技選手権入賞・九州中学陸上競技選手権入賞・県中学駅伝（地区予選も含む）の結果・九州中学駅伝区間順位上位・全国中学駅伝区間順位上位	<ul style="list-style-type: none">・北九州大会、九州新人大会入賞・全国高校総体入賞・九州高校駅伝区間順位上位・全国高校駅伝区間順位上位
選考基準記録 A：8分50秒～59秒 B：9分00秒～10秒	選考基準記録 A：14分00秒～15秒 B：14分16秒～30秒

※以上より、中学・高校生ともに5～8名程度の候補選手を選出する。最終エントリー中学生3名、高校生4名に関しては、12月末に決定する。（選考方法は、後日連絡）

※また、直前練習の調子（体調や走力）を参考に、スタッフで協議し、最終的に監督が決定する。

〔一般の選考方法〕

1. 所属チームや本人の意思を確認し、当該年度の実績 5000m、10000m、20km、ハーフマラソン、マラソンの競技成績から判断する。諸事情により選手選考が困難な時は、これまでの実績を参考にして、スタッフで協議して監督が決定する。

5000m	13分57秒（昨年度学生ランキング80位程度）
10000m	29分00秒（昨年度学生ランキング80位程度）
20km	1時間00分40秒（昨年度箱根予選会50位程度）
ハーフマラソン	1時間03分30秒（昨年度学生ランキング80位程度）
マラソン	2時間11分00秒

〔代表選手の決定について〕

1. 選手の決定は、12月中旬の大分陸上競技協会理事会で正式決定する。それ以降のエントリー選手変更（怪我・故障等）については、監督を中心とする女子駅伝スタッフ並びに大分陸協強化委員長と協議し、大分陸上競技協会専務理事の承認を経て監督判断のもと選手変更の決定をする。